

平成18年3月期

第3四半期財務・業績の概況（連結）

平成18年2月10日

上場会社名 フマキラー株式会社

(コード番号:4998 東証第2部)

(URL <http://www.fumakilla.co.jp>)

代表者 代表取締役社長 大下 一明

問合せ先責任者 取締役管理本部長 佐々木 高範

TEL (0829) 55-2112

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 無

最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有

連結(除外)1社

2. 平成18年3月期第3四半期の財務・業績の概況(平成17年4月1日~平成17年12月31日)

(1) 経営成績(連結)の進捗状況

(注)金額は百万円未満を切り捨て

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18年3月期第3四半期	13,667	11.8	838	84.7	576	121.9	50	70.0
17年3月期第3四半期	12,229	0.3	453	41.5	259		167	
(参考)17年3月期	17,198		1,061		806		599	

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
18年3月期第3四半期		1.71		-
17年3月期第3四半期		5.69		-
(参考)17年3月期		20.07		-

(注)売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

【経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等】

当第3四半期の国内景気は、原油価格の高騰など先行きの不透明感はあるものの、企業業績の改善による設備投資の増加や雇用情勢の改善、個人消費の持ち直しなど、全体としては緩やかな回復基調で推移いたしました。

このような事業環境の中で、当社ならびにグループ各社は、付加価値の高い新製品の開発や、殺虫剤を中心とした主力製品の拡販を図るとともに、生産性の向上と一層のコストダウン、在庫の圧縮など、企業体質の強化に努めてまいりました。

その結果、当第3四半期の連結売上高は13,667百万円(前年同期比11.8%、1,437百万円の増加)となり、連結営業利益は838百万円(前年同期比84.7%、384百万円の増加)、連結経常利益は576百万円(前期比121.9%、316百万円の増加)と大幅な増益になりましたが、連結当期純利益は韓国の子会社の売却に伴う処理損失を450百万円計上したことにより、前年同期比70.0%減の50百万円(116百万円の減少)となりました。

次に、部門別売上の概況は以下の通りです。

殺虫剤部門は、国内では、電池式携帯虫よけ器「どこでもベープNo.1」などの虫よけ関連商品や不快害虫殺虫剤などを中心に売上が大きく増加いたしました。また、海外におきましても、子会社のインドネシアの売上が好調に推移したため、殺虫剤合計の連結売上高は9,031百万円(前年同期比12.2%、984百万円の増収)となりました。

家庭用品部門では、除菌剤の売上が大きく伸長し、家庭用品全体での連結売上高は1,352百万円(前年同期比9.8%、120百万円の増収)となりました。

園芸用品部門では、殺虫殺菌関連商品や園芸用不快害虫殺虫剤などの売上が大きく伸長し、園芸用品全体の連結売上高は961百万円(前年同期比18.2%、148百万円の増収)となりました。

防疫剤部門では、業務用防虫剤が売上に貢献し、1,091百万円(前年同期比7.5%、76百万円の増収)、その他の部門の売上高は1,231百万円(前年同期比9.6%、108百万円の増収)という結果となりました。

なお、当社グループは、殺虫剤の売上構成比が高いため、売上高は上期を中心に多く計上されるという季節変動要因をかかえております。一方、人件費や諸経費(広告宣伝費のような政策費を除く)は固定費

として、年間を通じてほぼ均等に発生するため、事業年度の四半期毎の売上高や利益には著しい相違があります。

(2) 財政状態(連結)の変動状況

(注)金額は百万円未満を切り捨て

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
18年3月期第3四半期	12,538	5,199	41.5	177.40
17年3月期第3四半期	11,514	4,250	36.9	144.91
(参考)17年3月期	14,881	4,755	32.0	161.78

【連結キャッシュ・フローの状況】

(注)金額は百万円未満を切り捨て

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等 物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
18年3月期第3四半期	1,840	193	1,689	587
17年3月期第3四半期	1,999	240	1,607	652
(参考)17年3月期	1,402	315	957	629

【財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等】

当第3四半期の財政状態は以下の通りです。

総資産は前年連結会計年度末と比較して2,343百万円減少し、株主資本は444百万円増加したことから、株主資本比率は41.5%と9.5ポイント上昇いたしました。

この増減の主なものは、流動資産では、受取手形及び売掛金が3,154百万円減少しております。

固定資産では投資その他の資産が913百万円増加しております。流動負債では、支払手形及び買掛金が1,226百万円の減少、短期借入金が1,550百万円減少しております。株主資本につきましては、利益剰余金が78百万円減少し、その他有価証券評価差額金が508百万円増加しております。

(キャッシュ・フロー計算書)

当第3四半期末における現金及び現金同等物は、587百万円となり、平成17年3月末に比べ41百万円減少いたしました。各キャッシュ・フローの状況と要因は以下のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フローは1,840百万円の収入となりました。税金等調整前四半期純利益が158百万円となり、売上債権の減少2,999百万円、仕入債務の減少1,220百万円、法人税の支払が207百万円あったこと等によるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得や貸付による支出があったこと等により193百万円の支出となりました。

財務活動により使用されたキャッシュ・フローは1,689百万円の支出となりました。また、金融機関への借入金の返済により、当期末での借入金残高は、平成17年3月末と比較して1,534百万円減少して、3,270百万円となりました。

【参考】

平成18年3月期の連結業績予想(平成17年4月1日~平成18年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通 期	18,300	850	320

(参考)1株当たり予想当期純利益(通期) 10円91銭

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

[業績予想に関する定性的情報等]

平成17年11月11日発表の通期の業績予想に変更はありません。

四半期連結（要約）財務諸表等
（１）四半期連結（要約）貸借対照表

（単位：百万円）

科目	期別 当第3四半期 (平成17年12月31日)		前第3四半期 (平成16年12月31日)		増減 金額	前連結会計年度末 (平成17年3月31日)	
	金額	構成比	金額	構成比		金額	構成比
(資産の部)		%		%			%
流動資産	6,953	55.5	6,856	59.5	97	10,071	67.7
現金及び預金	1,090		1,155		64	1,131	
受取手形及び売掛金	1,870		1,640		230	5,025	
たな卸資産	3,373		3,649		276	3,719	
その他	618		410		208	195	
固定資産	5,585	44.5	4,658	40.5	926	4,810	32.3
有形固定資産	2,444		2,592		148	2,576	
無形固定資産	8		72		64	13	
投資その他の資産	3,132		1,993		1,139	2,219	
資産合計	12,538	100.0	11,514	100.0	1,024	14,881	100.0
(負債の部)							
流動負債	5,857	46.7	6,336	55.0	478	9,128	61.3
支払手形及び買掛金	1,851		1,504		347	3,078	
短期借入金	3,050		3,950		900	4,600	
その他	955		880		74	1,449	
固定負債	1,189	9.5	731	6.4	458	804	5.4
長期借入金	220		214		5	204	
退職給付引当金	109		115		5	109	
その他	859		400		458	490	
負債合計	7,047	56.2	7,067	61.4	19	9,933	66.7
(少数株主持分)							
少数株主持分	291	2.3	196	1.7	94	193	1.3
(資本の部)							
資本金	2,889	23.0	2,889	25.1		2,889	19.4
資本剰余金	1,295	10.3	1,295	11.3		1,295	8.7
利益剰余金	345	2.8	9	0.1	354	423	2.9
その他有価証券評価差額金	752	6.0	118	1.0	633	243	1.6
為替換算調整勘定	65	0.5	32	0.3	32	83	0.5
自己株式	17	0.1	11	0.1	5	12	0.1
資本合計	5,199	41.5	4,250	36.9	949	4,755	32.0
負債、少数株主持分及び資本合計	12,538	100.0	11,514	100.0	1,024	14,881	100.0

(2) 四半期連結 (要約) 損益計算書

(単位 : 百万円)

科 目	期 別		前 第 3 四 半 期		増 減	前 連 結 会 計 年 度	
	当 第 3 四 半 期 (17.4.1 ~ 17.12.31)		(16.4.1 ~ 16.12.31)			(16.4.1 ~ 17.3.31)	
	金 額	百 分 比	金 額	百 分 比	金 額	金 額	百 分 比
売 上 高	13,667	%	12,229	%	1,437	17,198	%
売 上 原 価	8,991	100.0	8,125	100.0	865	11,120	64.7
売 上 総 利 益	4,676	65.8	4,103	66.4	572	6,077	35.3
返品調整引当金取崩額	92		232		140	232	
返品調整引当金繰入額	14		5		8	92	
差引売上総利益	4,753	34.2	4,330	33.6	423	6,218	36.2
販売費及び一般管理費	3,915	28.7	3,876	31.7	38	5,156	30.0
営 業 利 益	838	6.1	453	3.7	384	1,061	6.2
営 業 外 収 益	(146)	1.1	(186)	1.5	40	(311)	1.8
受取利息及び配当金	34		33		0	45	
技術指導収入	12		6		6	51	
為替差益	57		85		28	136	
そ の 他	41		60		18	77	
営 業 外 費 用	(407)	3.0	(380)	3.1	27	(566)	3.3
支 払 利 息	33		45		12	61	
製 品 評 価 損	47		35		12	115	
製 品 処 分 損	243		215		28	286	
材 料 処 分 損	9		13		3	22	
そ の 他	73		70		2	81	
経 常 利 益	576	4.2	259	2.1	316	806	4.7
特 別 利 益	34	0.3	210	1.7	175	542	3.1
特 別 損 失	453	3.3	183	1.5	269	504	2.9
税金等調整前四半期 (当期) 純 利 益	158	1.2	286	2.3	128	844	4.9
法 人 税 等	75	0.6	81	0.6	6	206	1.2
少 数 株 主 利 益	32	0.2	37	0.3	5	38	0.2
四半期 (当期) 純利益	50	0.4	167	1.4	116	599	3.5

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

(3) 四半期連結(要約)キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科 目	期 別	当 第 3 四 半 期	前 第 3 四 半 期	前 連 結 会 計 年 度
		自平成17年4月 1日 至平成17年12月31日	自平成16年4月 1日 至平成16年12月31日	自平成16年4月 1日 至平成17年3月31日
		金 額	金 額	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー				
税金等調整前四半期(当期)純利益		158	286	844
減価償却費		203	227	305
減損損失		177	-	-
製品評価損		144	-	-
連結調整勘定償却額		0	21	79
退職給付引当金の増減額(減少:)		16	30	26
貸倒引当金の増減額(減少:)		112	7	0
その他の引当金の増減額(減少:)		585	907	261
受取利息及び受取配当金		34	39	45
支払利息		33	51	61
為替差損益		19	41	66
保険金収入		15	-	501
投資有価証券売却益評価損益(益:)		0	1	1
有形固定資産売却除却損益		0	2	19
売上債権の増減額(増加:)		2,999	3,400	2
たな卸資産の増減額(増加:)		136	15	93
その他の固定資産の増減額(増加:)		4	12	13
仕入債務の増減額(減少:)		1,220	1,106	455
その他		123	137	140
小 計		2,027	2,047	978
利息及び配当金の受取額		35	45	45
保険金収入額		15	-	501
利息の支払額		30	47	58
法人税等の支払額		207	45	63
営業活動によるキャッシュ・フロー		1,840	1,999	1,402
投資活動によるキャッシュ・フロー				
定期預金の預入による支出		-	22	122
定期預金の払戻による収入		-	-	100
有形固定資産の取得による支出		142	165	227
有形固定資産の売却による収入		0	4	8
投資有価証券の取得による支出		14	62	30
子会社株式取得による支出		-	-	50
投資有価証券の売却による収入		3	4	5
貸付による支出		41	0	-
貸付金の回収による収入		0	-	0
投資活動によるキャッシュ・フロー		193	240	315
財務活動によるキャッシュ・フロー				
短期借入れによる収入		2,900	3,700	4,350
短期借入金返済による支出		4,450	4,650	4,650
長期借入金返済による支出		0	582	582
配当金の支払額		117	59	58
少数株主に対する配当金の支払額		14	11	11
その他		7	3	4
財務活動によるキャッシュ・フロー		1,689	1,607	957
現金及び現金同等物に係る換算差額		0	1	1
現金及び現金同等物の増減額(減少:)		41	150	126
現金及び現金同等物の期首残高		629	502	502
現金及び現金同等物の第3四半期(期末)残高		587	652	629

金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

セグメント情報

(1) 事業の種類別セグメント情報

当第3四半期連結会計期間（自 平成17年4月1日 至 平成17年12月31日）

当社グループは、殺虫剤、園芸用品、防疫用剤、家庭用品の製造及び販売を主たる事業としておりますが、これらの事業は、その製商品の性質、製造方法、及び販売方法等の類似性から、同一の事業に属すると判断しており、これらの事業の売上高、営業利益は、連結売上高、連結営業利益の90%を超えているため事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

前第3四半期連結会計期間（自 平成16年4月1日 至 平成16年12月31日）

当社グループは、殺虫剤、園芸用品、防疫用剤、家庭用品の製造及び販売を主たる事業としておりますが、これらの事業は、その製商品の性質、製造方法、及び販売方法等の類似性から、同一の事業に属すると判断しており、これらの事業の売上高、営業利益は、連結売上高、連結営業利益の90%を超えているため事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

前連結会計年度（自 平成16年4月1日 至 平成17年3月31日）

当社グループは、殺虫剤、園芸用品、防疫用剤、家庭用品の製造及び販売を主たる事業としておりますが、これらの事業は、その製商品の性質、製造方法、及び販売方法等の類似性から、同一の事業に属すると判断しており、これらの事業の売上高、営業利益及び資産額は、連結売上高、連結営業利益及び連結資産額の90%を超えているため事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

(2) 所在地別セグメント情報

当第3四半期連結会計期間（自 平成17年4月1日 至 平成17年12月31日）

（単位：百万円）

	日 本	ア ジ ア	計	消 去 又 は 全 社	連 結
・売上高及び営業損益					
売上高					
(1) 外部顧客に対する 売上高	11,716	1,951	13,667		13,667
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	278	583	862	862	
計	11,995	2,535	14,530	862	13,667
営業費用	11,299	2,439	13,738	908	12,829
営業利益	696	95	791	46	838

前第3四半期連結会計期間（自 平成16年4月1日 至 平成16年12月31日）
 （単位：百万円）

	日 本	アジア	計	消 去 又 是 全 社	連 結
. 売上高及び営業損益					
売上高					
(1) 外部顧客に対する 売上高	10,181	2,048	12,229		12,229
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	205	472	678	678	
計	10,387	2,520	12,907	678	12,229
営業費用	10,124	2,353	12,478	702	11,775
営業利益	262	166	429	24	453

前連結会計年度（自 平成16年4月1日 至 平成17年3月31日）
 （単位：百万円）

	日 本	アジア	計	消 去 又 是 全 社	連 結
. 売上高及び営業損益					
売上高					
(1) 外部顧客に対する 売上高	14,859	2,338	17,198		17,198
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	367	653	1,021	1,021	
計	15,227	2,992	18,219	1,021	17,198
営業費用	14,228	2,917	17,146	1,009	16,136
営業利益	998	74	1,073	11	1,061
. 資産	14,459	1,490	15,949	1,067	14,881

(3) 海外売上高

当第3四半期連結会計期間（自平成17年4月1日至平成17年12月31日）
（単位：百万円）

	アジア	その他	計
海外売上高	2,408	826	3,234
連結売上高			13,667
連結売上高に占める 海外売上高の割合（%）	17.6	6.1	23.7

前第3四半期連結会計期間（自平成16年4月1日至平成16年12月31日）
（単位：百万円）

	アジア	その他	計
海外売上高	2,458	728	3,187
連結売上高			12,229
連結売上高に占める 海外売上高の割合（%）	20.1	6.0	26.1

前連結会計年度（自平成16年4月1日至平成17年3月31日）
（単位：百万円）

	アジア	その他	計
海外売上高	2,907	1,163	4,070
連結売上高			17,198
連結売上高に占める 海外売上高の割合（%）	16.9	6.8	23.7

1. 国または地域の区分は、地理的近接度によっております。
2. 各区分に属する主な国または地域
ア ジ ア：マレーシア、韓国、インドネシア、台湾
その他の地域：イタリア、ヨルダン、メキシコ
3. 海外売上高は、親会社及び本国に所在する連結子会社の輸出高並びに、
本国以外の国に所在する連結子会社の売上高の合計額（ただし、連結会
社間の内部売上高を除く）であります。

生産・受注及び販売状況

(1) 生産の状況

生産実績

(単位：百万円)

事業区分	当第3四半期連結会計期間 自平成17年4月1日至平成17年12月31日	
	金額	構成比 %
殺虫剤	9,222	76.2
園芸用品	653	5.4
防疫剤	453	3.7
家庭用品	1,776	14.7
合計	12,105	100.0

(単位：百万円)

事業区分	前第3四半期連結会計期間 自平成16年4月1日至平成16年12月31日	
	金額	構成比 %
殺虫剤	9,388	79.0
園芸用品	793	6.7
防疫剤	516	4.3
家庭用品	1,191	10.0
合計	11,890	100.0

(単位：百万円)

事業区分	前連結会計年度 自平成16年4月1日至平成17年3月31日	
	金額	構成比 %
殺虫剤	13,133	77.7
園芸用品	1,198	7.1
防疫剤	685	4.0
家庭用品	1,893	11.2
合計	16,909	100.0

(注) 金額は卸売価格(消費税等抜き)によっております。

(2) 受注の状況

見込み生産を行っておりますので、該当事項はありません。

(3) 販売の状況

品目別売上高

(単位：百万円)

事業区分	当第3四半期連結会計期間 自平成17年4月1日至平成17年12月31日	
	金額	構成比 %
殺虫剤	9,031	66.1
園芸用品	961	7.0
防疫剤	1,091	8.0
家庭用品	1,352	9.9
その他	1,231	9.0
合計	13,667	100.0

(単位：百万円)

事業区分	前第3四半期連結会計期間 自平成16年4月1日至平成16年12月31日	
	金額	構成比 %
殺虫剤	8,046	65.8
園芸用品	813	6.6
防疫剤	1,014	8.3
家庭用品	1,231	10.1
その他	1,123	9.2
合計	12,229	100.0

(単位：百万円)

事業区分	前連結会計年度 自平成16年4月1日至平成17年3月31日	
	金額	構成比 %
殺虫剤	10,985	63.9
園芸用品	1,236	7.2
防疫剤	1,374	8.0
家庭用品	2,039	11.8
その他	1,563	9.1
合計	17,198	100.0